

コロナウィルスの感染が全国的に広がりを見せるなか、東京都では日に日に感染者の数が増えて報告され、多摩地域でも増え続けており心配な毎日です。

いちご保育園の保護者の方でも PCR 検査を受けた方が何名かいましたが、幸い検査結果は陰性とのことで安心して早い体調回復が願われます。

感染拡大をうけて自治体から7月22日付で別紙の通り「新型コロナウイルス感染症陽性反応者等に関する基本的な考え方について」の連絡がありました。

連絡を踏まえ、いちご保育園での現在の対応についてお知らせします。

◎体温測定・・・登園後に発熱がみられた場合は、涼しく静かな環境で水分補給などをしながら時間をあけて数回検温をして、それでも下がらない場合にご連絡をしています。

（子どもはちょっとした環境の変化や運動で体温が上がりやすいため）

37.5度以上の熱があった場合、解熱後24時間以上が経過するまで登園は控えていただいております。

◎呼吸器症状・・・咳、鼻水や喘鳴（ゼーゼーしている状態）などにより呼吸がしづらい場合も含まれます。

保育中に症状がみられた場合お伝えしますので、すぐ受診をして“コロナ感染症を疑うような症状ではなく、登園可能である”との医師の診断を受けてください。

◎PCR検査・・・園児本人または同居者が検査を受けた場合、すぐに園に報告をしてください。また、陰性の結果が出るまでは園児の登園は控えていただきます。

（市への報告義務がありますので、電話にて詳細を聞き取らせて頂きますが報告内容については、情報開示の同意が得られた内容についてのみとします）

※市役所の基本的な考え方は、厚生労働省の下記資料に沿って出ていますので参照してください※
〈令和2年2月25日（厚生労働省）保育所等における感染拡大防止のための留意点について〉
〈令和2年2月25日（厚生労働省）保育所において子ども等に新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について（第二報）〉

新型コロナウイルスから子どもたちを守るため いちご保育園職員一同 感染防止により一層取り組んでまいりますので、ご家庭においてもご協力をお願いいたします。